

「いつか」ではなく「今」です。「想定外」は突然やってきます。

参加
無料

南海トラフ巨大地震に備える

～会社を守るためにすべきことは何か～

近年、全国的に地震や台風などの大きな自然災害が発生し、企業経営においても何らかの対策が必要となってきました。特に南海トラフ大地震は、今後十数年以内に発生する確率が70%～80%と言われており、その規模は想像を絶するものです。本セミナーでは、宇部市における災害時の現状やリスクを正しく理解し、大前提として命を守る術、そして従業員・企業を守り継続させていくために必要な事は何なのかをお話いたします。

〈講師〉



三浦 房紀 氏 山口大学 大学研究推進機構 特命教授（研究）

1950年生まれ。山口大学工学部土木学科卒業。昭和51年京都大学防災研究助手、昭和58年山口大学工学部助教授、昭和63年～平成2年コーネル大学工学部客員助教授に就任、帰国後は山口大学の教授、副学長などを歴任。現在は、山口大学名誉教授・大学研究推進機構特命教授や防災関係のNPO法人の理事長として防災科学の第一線で活躍するスペシャリスト。

日時

令和6年 11月18日(月)
14:00～16:00 (受付13:45～)

場所

宇部興産ビル 302 会議室
(山口県宇部市相生町8-1)

対象

宇部商工会議所会員企業

定員

40名 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

講演内容

1. 南海トラフ地震臨時情報とは
2. 南海トラフ巨大地震は近い
 - (1) いくつかの証拠
 - (2) 宇部市の被害想定結果
3. 南海トラフ巨大地震にどう備えるか
 - (1) 敵の姿を明らかに。揺れと津波
 - (2) 事業継続計画 (BCP) のススメ
4. 被害防止・低減のための科学技術最前線
5. おわりに

申込

下記参加申込書にご記入いただき
FAXもしくはQRコードを読み取り
WEBにてお申し込みください



宇部商工会議所工業部会 講演会 参加申込書

申込先：FAX0836-22-3355

会社名	(業種)
	(TEL)
所在地	(FAX)

受講者氏名

役職名

お申し込み / お問合せ 宇部商工会議所 [担当/佐久間・為近] 宇部市松山町一丁目16-18 TEL/0836-31-0251 FAX/0836-22-3355

※ご記入いただいた情報は、商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用するほか、講習会・セミナーの実態調査・分析のために利用することがあります。